

エックス線装置備付け届出書

年 月 日

(届出先)  
横浜市長

住 所 神奈川県横浜市〇〇区〇〇  
管理者  
氏 名 〇〇 〇〇

エックス線装置を備付けましたので、医療法第15条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

区 分		新規・更新・移設・その他( )			
病 院 ・ 診療所	名 称	医療法人 医建クリニック	病床	有( 床)・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神奈川県横浜市〇〇区〇〇 電 話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇			
エ ッ ク ス 線 装 置	製 作 者 名	〇〇メディカル			
	型 式	XXX-123			
	台 数	1台			
	エックス線高電圧発生装置の定格出力	<del>連続</del>	k v	mA	
		短時間	100, 150 k v	500, 320mA	
		<del>蓄放式</del>	k v	μ F	
	管 球 の 数	1管球			
用 途	一般撮影・透視撮影・乳房撮影・間接撮影・骨密度測定・移動型・CT 歯科用(口内・全がく・ )・その他( )				
使用診療室名	レントゲン室				
エックス線装置及びエックス線診療室のエックス線障害の防止に関する構造設備及び予防装置の概要			別紙のとおり		
エ歯診療科 エックス線 診療に 従事する 医師及び	氏 名	生 年 月 日	職 種	エックス線診療に関する経歴及び免許番号	
	〇〇 〇〇	〇〇年〇〇月〇〇日	医師	医籍登録番号 第〇〇〇〇〇〇号 登録年月日 〇〇年〇〇月〇〇日	
	△△ △△	〇〇年〇〇月〇〇日	診療放射線技師	技師籍登録番号 第〇〇〇〇〇〇号 登録年月日 〇〇年〇〇月〇〇日	
設 置	年 月 日	年 月 日			

(注意) エックス線診療室の放射線量測定記録表を添付してください。

エックス線装置の防止に関する構造設備及び予防措置の概要	当該エックス線管の容器及び照射筒のエックス線管焦点等から所定の距離における利用線すい以外のエックス線量 (空気カーマ率)		1. 0 mGy/時 atメートル (センチメートル)	
	各管球における付加ろ過板 (総ろ過)		2. 5 mmAl (Mo) 当量	
	透視装置	入射線量率	mGy/分	
		積算タイマー	有 ・ 無	
		エックス線管焦点皮膚間離隔装置等	有 ・ 無	
		受像面の有効面積外照射防止装置	有 ・ 無	
		受像器通過後のエックス線の空気カーマ率 (最大)	μ Gy/時 at10cm	
		照射野外 3 cm を越える部分を通過したエックス線の空気カーマ率 (最大)	μ Gy/時 at10cm	
		被照射体の周囲の利用線すい以外のエックス線遮へい装置	有 ・ 無	
	直接装置	受像面の有効面積外照射防止装置	多重絞り・照射筒・その他 ( )	
		エックス線管焦点皮膚間距離	45センチメートル以上	
	胸部間接撮影装置	受像面の有効面積外照射防止装置	有 ・ 無	
		装置の接触可能表面から 10cm の距離における空気カーマが 1.0 μ Gy 以下となる受像器の一次防護遮へい体	有 ・ 無	
		医療法施行規則第 30 条第 4 項第 3 号に規定する箱状のしゃへい物	有 ・ 無	
	移動用装置	エックス線管焦点皮膚間距離	センチメートル以上	
		2メートル以上離れて操作できる構造	有 ・ 無	
		使用中の表示	有 ・ 無	
		立入制限措置	有 ・ 無	
		撮影時の防護措置	有 ・ 無	
		装置の保管場所・方法	センチメートル以上	
	歯科用装置	照射野 (皮膚面)	( ) cm × ( ) cm ・ 直径 ( ) cm ・ スリット	
		エックス線管焦点皮膚間距離	センチメートル以上	
	治療用装置	インターロック	有 ・ 無	

エ ク ス 線 障 害 防 止 に 関 す る	主要構造部等の構造		耐火構造・ <input type="checkbox"/> 不燃材料・その他（ <input type="checkbox"/> ）		
	画壁の外側における実効線量が1mSv/週以下となる措置		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
	診 療 室 の 防 護	区 分	構造、材料及び厚さ（cm）		
		天 井	無鉛X線遮へい石こう板 鉛当量1.5mm		
		周 囲 の 画	操作室	無鉛X線遮へい石こう板 鉛当量1.5mm	
			待合室	無鉛X線遮へい石こう板 鉛当量1.5mm	
			屋外	無鉛X線遮へい石こう板 鉛当量1.5mm	
			処置室	無鉛X線遮へい石こう板 鉛当量1.5mm	
		壁 等	監視用窓	含鉛ガラス 1.5mmPb	
			出入口の扉	含鉛扉 1.5mmPb	
床			コンクリート 200mm		
物	その他の開口部	有・ <input type="checkbox"/> 無 (用途 )			
	操 作 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 (理由 )			
	診 療 室 の 標 識	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無			
エ ク ス 線 障 害 防 止 に 関 す る	放射線障害防止に必要な注意事項の掲示		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
	管 理 区 域	管理区域を設ける場所	別添図面参照		
		境界における実効線量が1.3mSv/3月以下となる措置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
		立入り制限措置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
		標 識	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
	使用中の表示		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
	敷地の境界	敷地内居住区域の及び敷地の境界における実効線量が250μSv/3月以下になる措置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
	入院患者の被ばくする放射線（診療により被ばくする放射線を除く）の実効線量が1.3mSv/3月以下になる措置		有・ <input type="checkbox"/> 無		
	被ばく防護用具（鉛入り防護衣等）		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		
取扱者の被ばく測定器		蛍光ガラス線量計（ガラスバッジ）			

有（装置名、型式、用途及び放射線障害予防措置） ・  無

エ  
ッ  
ク  
ス  
線  
診  
療  
室  
に  
設  
置  
予  
定  
の  
そ  
の  
他  
の  
装  
置